



広報 第七号

さくら前線

笑顔の生活を送るために



軽費老人ホーム 花の人の家
施設長 金剛 一樹

高齢者の人口が増大していく中、今までの隔離・管理型福祉から、多様性に富んだ自立型老人福祉が求められています。軽費老人ホームの施設長に就任し2年目を迎えて、入所者様との会話の大切さや、やりたいことを出来るだけ尊重した生活を提供するために、医療・看護・相談員・ケアワーカー等の他業種の連携によるフォローが欠かせないことを実感しています。

「笑いは最良の薬」という言葉があります。

施設に響く笑顔と笑い声は入所者様の生活の満足度の向上につながっています。施設を暖かい空気で包んでいくものだと思います。

私たちはこれからも笑顔で生活を送っていただくために入所者様に寄り添い、さくらライフの施設部門として「笑顔で生き、自分らしく終末を迎える」

事」への援助をスタッフと共に支えていきたいと思っています。

施設紹介



昭和五十年三月に社会福祉法人育美会を川越市に設立以来『花の人の家』にて高齢者福祉を、同法人の『むさしの保育園』・『貴精保育園』にて児童福祉を、必要とされる方々に向けてサービス提供を行ってきました。

『花の人の家』は当地に施設を構えて今年四十二年となります。今では全国でも少数の「軽費老人ホームA型」の施設です。

施設の特徴として

・同敷地内含め二つの認可保育園との日常的な交流

・365日ケアスタッフの配備

・栄養管理された自前厨房による食事の提供（本当においしいです！）
（理事長）

・市内地域への配食サービスの実施

・保証人については保佐人やZPO等でも可

・月々65,780円（部屋代・食事代・入浴代込み）からの安価な利用料

※収入によって変動があります。

・入居金、保証金は必要ありません。

年間行事

- 4月 お花見
- 6月 ハワイアンコンサート
- 7月 七夕集会★
- 8月 納涼祭★
- 9月 敬老会★ 合同避難訓練★
- 10月 運動会★ 野外食★
- 11月 3施設文化事業★
- 12月 クリスマス会 クリスマスデザイナー
- 1月 新年会
- 2月 節分★
- 3月 ひな祭り★

その他毎月気功、合唱、カラオケ、民謡押し花、軽運動の各教室を開催しています。



★は保育園との合同行事

広報 さくらの本 2020年 8月号



訪問診療のお知らせ

こんにちは。医療連携室です。
今回は当院の訪問診療についてお知らせします。

訪問診療とは、定期的に自宅に医師が伺い診察をすることで、調剤薬局の薬剤師さんと連携を図り、自宅へ薬をお届けすることもできます。当院の場合、月2回の訪問が基本となり、費用は月々6千円（薬代・各種検査代は除く）が目安です。医療費の負担割合や訪問する場所・人数によっても費用が変わります。病気によっては手続きすることで医療費を抑えることもできます。

訪問範囲は春日部市内だけでなく、越谷市、岩槻区、松伏町、宮代町、杉戸町、千葉県野田市となっています。

訪問診療を利用すると、定期的に医師が自宅へ訪問する為、持病の悪化を予防することができます。慣れた環境での診察となる為、日ごろ感じている体調面に関する不安も相談しやすい事も利点として挙げられます。また、当院には入院設備がある為、入院が必要な状態となった場合には、当院へ入院していただく事も可能です。

新型コロナウイルスの猛威が収束しない中、病院の職員が自宅へ伺うことに不安を抱く方もいらっしゃるかと思います。が、医師や看護師が自宅へ訪問する場合は、手指消毒などの感染対策にも十分気を付けております。

病院へ受診することが難しくなってきた方、外出する事に不安を感じている方など、当院の訪問診療を是非ご検討ください。

まずはお気軽にお問い合わせいただけますと幸いです。

**ご連絡先は下欄の
お問い合わせ番号までお願い致します。**



透析室の紹介

はじめまして、透析室です。

当院は駅から少し距離がある場所に位置しておりますが、周りには田畑が広がり、冬の晴れた日には南西側に富士山、西側には秩父連山、その奥には浅間山、北側には赤城山、男体山、北東側には筑波山が見えます。天気の良い日は、窓からの見晴らしは良く、景色が綺麗です。

ベッドはワンフロアに六〇床の透析ベッドがあります。経験豊富なスタッフが患者様お一人お一人に親身になってサポートさせて頂いており、透析を始めて間もない方でも安心して治療していただけると思います。

定期的に胸のレントゲンや血液検査、CTなどの検査を行っており、早期発見に努めております。必要と判断された方には継続的なフットケア、栄養・運動指導などを勧めるようにしております。

また当院では、ご自宅から病院の入り口まで無料の送迎バスを運行しております。介助が必要な方には、移動のお手伝いができるようにスタッフが同乗させていただいております。最近では、透析が終わった後、認知症で動きにムラのある方が、バスから降りられず、病院に引き返してきたことがあります。次の透析の日から、看護助手が同乗し、降車時にお手伝いさせていただくようにしています。調子が良い日は、介助がなくてもバスから降りられたので、近くで見守らせていただきました。最後まで読んでくださった皆様、色々とお悩み事もあるかと思えます。いつでもお気軽にご相談ください。



～診療案内～

診療担当医師表は受付窓口にて配布しております。
必要な方はご遠慮なくお申し付け下さい。
また随時ホームページにて休診案内を更新していますので、そちらもご確認下さい。
お問い合わせ番号 (048-746-7071)



HP アドレス

(<http://www.k-sakurahosp.com/>)

HP QR コード→



診療担当医師表 QR コード→

